

日本共産党都議会議員

# 和泉なおみの さわやかレポート

NO.14  
2015.5.

発行：和泉なおみ事務所 TEL5671-0850  
葛飾区東立石 3-25-8 FAX 5671-0851

# こうすれば下げられる!

高すぎる  
国保料

# 和泉なおみ都議の提案

和泉なおみ都議  
5・6月駅頭宣伝予定

- 19日(火) 金町北口
  - 26日(火) 高砂北口
  - 27日(水) 綾瀬
  - 2日(火) 新小岩北口
  - 5日(金) 立石
- 7:30~8:30

## 免条例報告会



和泉なおみ事務所

第1回定例都議会で共産党都議団が議会に提出した「国保保険料補助条例」の報告集会が、5月9日、「テクノプラザ」の第1会議室で開かれました。67名が参加し、報告や発言のあとも、質問や意見が多く出され、予定時間を超える2時間半の集会となりました。

## 「国民健康保険料補助条例」報告集会がひらかれました

和泉なおみ都議は、はじめに「国が国庫負担を半分にまで減らした結果、それが保険料に跳ね返って、払えない人が増えてきている」と具体的な数字を示しながら話し始めました。

全国で前例のない条例案で作成が困難だったことや、都の福祉保健局が厚労省に問い合わせた結果「違法だ」という指摘があったこと、その後の厚労省とのやり取りに時間がかかって提出が間に合わなくなりそうだったことなど、苦労話も出て臨場感のあるものとなりました。

「このままでは今年も高すぎる国保料に都民が苦しむことになる。あきらめるわけにはいかない」と、大山とも子都議や都議団事務局の力も借りて条例案を練り直し、厚労省から「違法ではない」というお墨付きを取った話などが紹介されました。

その後、三小田区議から葛飾の国保の現状について、東京社保協の相川事務局次長から、医療介護総合確保法との関連で、都議団の条例は「都道府県が補助できる」といって道をつける意味で画期的であることなどの話がありました。

都議会報告をする和泉都議

### 深刻化する小規模事業者

葛飾民商の増田会長からは、「葛飾民商の行ったアンケートでは、滞納を抱える人の六八%が国保料と答えており、そのうち十三%が短期証になっている」という深刻な実態が話され、葛飾社保協の菅野さんは「運動を広げて国保料の引き下げを都にも国にも求めて頑張りたい」と話しました。

### 印傳の名刺入れ 和泉なおみ

毎年5月3日に開かれる新小岩公園の「ふれあいまつり」に今年も参加しました。伝統産業職人会のテントでは、昨年買った手描き友禅の日傘に、「それは、うちのですすね?」と声がかかります。今年ゲットしたのは、印傳の名刺入れ。まちがあるので名刺をたくさん入れることができま

す。かぶせになっている表の部分は印傳とコートバンのコンビ。中は朱色。デザインが今風でとても素敵です。少しずつ、

葛飾の伝統品が身の回りの日用品の中に増えていくのが嬉しい。伝統産業の職人の技は、それを買って使う人がいてこそ、次の世代に継承されます。葛飾の伝統産業を支え、つなげるために、ささやかながら私も葛飾の職人さんがつくったものをできるだけ使いたいと思います。

5月23日、24日には、テクノプラザかつしか2階大ホールで、葛飾区伝統産業職人会まつりが開かれます。みなさんもぜひどうぞ。



# 葛飾社保協なんでも相談会

葛飾社会保障推進協議会が四月十六日、亀有リリオパークで「なんでも相談会」を開催しました。

今回で六回目となる、「なんでも相談会」には、五時間で四九名の相談がありました。

相談員は、医療や介護の関係者、税理士、弁護士、元教員や葛飾民商、共産党区議団など、多方面からあらゆる相談に応じられ



る体制がとられています。

和泉なおみ都議も、社会保険労務士として年金相談コーナーを二時間担当しました。

夫が年金を受け始めたが、「夫



相談に応じる和泉なおみ都議

に何かあった時、私は遺族年金が受けられるのか」と心配して相談に来た夫婦や、ただでさえ少ない年金が毎年減って、このままでは暮らしていけないと嘆く高齢のご婦人など、

仕組みを説明し、不安や怒りを共有しながら相談に応じていました。

## 皆さんと一緒に

## 水元公園の散策調査

五月四日、和泉なおみ事務所と中江秀夫区議事務所が共催で行った、水元公園の散策調査に十七人の方が参加されました。

公園外周の道路を歩くと、いたるところに傷みが目立ちます。池は手入れがされず、落ち葉などが堆積して、その下が水面であるとわからないほどでした。「前から草ぼうぼうで気になっていた」「池だと気付かず落ちる危険がある」などの声が。



落ち葉で池が見えなくなっています

噴水広場の水が止まっていることに、「ここは、公園の入口、噴水をもとに戻してほしい」の要求が。

昼食を取った後は、外環道の建設が進む東側から江戸川土手まで、FCバルセロナの公認スクーターが使用しているサッカーコートは、クラブのためにわざわざ天然芝を人工芝に変える予定になっています。参加者からは「せっかくの天然芝がもったいない」という声も。

東金町ポンプ所脇の金町関所から加用水、ごんばち池から桜土手に戻り、松浦の鐘で解散しました。水元公園は、区民にとってかけがえのない憩いの場です。今回の調査結果を踏まえて都・区に改善を求めていきます。

## いざ！というときのスタンドパイプ



夜、帰宅後に受けることが可能です。「ぜひ、お気軽にご利用ください」とのことです。

東日本大震災から四年。被災地の復興は道半ばですが、東京で暮らす私たちは少しずつ記憶が風化してきていませんか？震災直後に高まった防災の意識を持ち続け、日常の中で常に準備することが大切です。

火事するとき、どこにどんな設備があるのか？どうやって使うのか？知っているのと、いざというとき安心です。

消防署では、スタンドパイプのつかい方を出前講習してくれま

す。二・三人でも対応してくれま

すので、ご近所ですぐ合ってお茶

飲み話のついでに防災訓練はいか

かでしょうか？

本田消防署には今年度から、地域防災担当課が新設され、平日の夜でも出前講習に対応できるようになりました。働いている方も、



毎月第二水曜日に、東部法律事務所のご協力いただきまして、「生活・年金・法律相談会」を開催いたします。

日本共産党都議会議員・和泉なおみの  
**生活・年金・法律相談**

7月9日(水)午後2時より

於・和泉なおみ事務所

事前にお電話ください